

大学による教育支援の取組はどこまで深化したか
大学と企業と学会等はどのように連携してきたか
「社会全体による教育支援」は可能か

大学発教育支援コンソーシアム 第4回シンポジウム

学校＋大学＋社会→NNs (Network of Networks)

【主催】大学発教育支援コンソーシアム

【後援】日本産学フォーラム／科学技術人材育成コンソーシアム(予定)／公益社団法人 日本技術士会 科学技術振興
支援実行委員会／一般社団法人 日本機械学会／社団法人 電気学会／株式会社キャリアリンク(キャリア
教育プログラム開発推進コンソーシアム)／NPO法人 日立理科クラブ

平成23年12月18日(日) 13:00～17:00

東京大学 本郷キャンパス 山上会館 大会議室 ほか

定員
100名

参加費
無料

第1部

- 13:00～13:05 開会挨拶 三宅なほみ [東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 副機構長]
13:05～13:20 講演 小宮山宏 [大学発教育支援コンソーシアム 代表]
13:20～14:10 平成23年度 教育コンソーシアム活動報告(各機関・大学より)
14:10～14:20 報告「大学発教育支援コンソーシアムを核としたNNsへ」三宅なほみ
14:20～15:10 講演「学校・大学・社会をつなぐNNsはいかにして可能か」有信睦弘
[東京大学 監事/日本産学フォーラム 主査/元東芝顧問]
15:10～15:20 第1部閉会挨拶 松本洋一郎 [東京大学 理事(副学長)]

第2部

- 15:30～17:00 ポスター・取組展示 当コンソーシアム参加大学・教育委員会や、連携している企業や
学会、団体等による教育支援の取組の紹介
※第2部は事前申込の有無に関わらず、ご自由にご覧いただけます

第2部(15:30～)
ポスター・取組展示
の参加団体



京都市教育委員会



京都大学

NPO法人日本学校教育
高度化研究所

NPO法人日本学校教育高度化研
究所と共同開発した算数・数学
のオンライン自習教材のデモ、
京都市青少年科学センターと共
同開発した先進的な教材等のパ
ネル展示



早稲田大学

日本語を学ぶ子どもの日本語の
力をどう捉え、どう実践を組み
立てるのかを、学校・行政・大学
が一体となって取り組んだ実践



東京大学

学習者一人ひとりが協動的に
学ぶ学習環境を教室に実現する
大学・地方自治体・産業界のネッ
トワークによるプロジェクトの
報告



名古屋大学

名古屋大学理学部の最新研究
から学ぶ高校理科のDVD上映



お茶の水女子大学

理科の自由研究指導に役立つ
「理科自由研究データベース」
の体験



お申込

[http://coref.u-tokyo.ac.jp/
consortium/event.php](http://coref.u-tokyo.ac.jp/consortium/event.php)

より申込みフォームにて事前にお申込みください

お問合せ

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構
東京都文京区本郷7-3-1(大学院教育学研究科内)
TEL 03-5841-3682 FAX 03-5841-2984
Eメール info@coref.u-tokyo.ac.jp
WEBサイト <http://coref.u-tokyo.ac.jp>

科学技術人材育成コンソーシアム

公益社団法人 日本技術士会

一般社団法人 日本機械学会

社団法人 電気学会

株式会社キャリアリンク
(キャリア教育プログラム開発推進
コンソーシアム)

NPO法人 日立理科クラブ

※注意事項: 入場に時間がかかる場合がありますのでお早めにご来場ください。駐車場はございませんので来場の際は公共交通機関をご利用ください。
※当日の様子は写真・ビデオ撮影いたします。写真・動画は、大学発教育支援コンソーシアムが関与するWebサイト等の広報手段、講演資料、書籍等に許諾なく用いられる場合があります。
マスメディアによる取材に対しても、許諾なく提供することがありますのでご了承ください。

第2部 ポスター・取組展示 参加団体と概要

算数・数学のオンライン自習教材<パブリック・メソッド> (京都市教育委員会)

小中高校までの算数・数学の問題(約7,000題)がプログラム。ITを活用し、誤答した問題によって次の学習プリントが作成される「個人別学習」の様態をデモンストレーションでご実感いただけます。

「教員版『楽しい実験室』」

(京都市教育委員会)

理科・科学分野において、小・中学校教員が、実験・観察のスキルを高めるための新しい教材を開発。これは、PCを用いた単なるバーチャル教材ではなく、実験・観察学習を進めるために必要な実験器具や装置の使用法について、実際に装置などを扱い、指導者自らが実験・観察を体験しながら研修できる自学自習型のプログラム。

「理科教材教具開発ハンドブックⅢ」

(京都市教育委員会)

近年の京都市青少年科学センター職員の研究成果のうち、実験学習などに使える教材教具や科学活動を支援するマニュアルなどを中心に冊子にまとめました。また、CD版(pdfファイル)も作成し配布しています。

JSLの子どものことばの教育を創造する

(早稲田大学)

日本語を学ぶ子どもの日本語の力をどう捉え、どう実践を組み立てるのかを、学校・行政・大学が一体となって取り組んだ実践について、パネル展示します。また、三重県鈴鹿市教育委員会と協働で作成した「指導者研修のためのDVDキット 年少者日本語教育の最前線 JSLの子どものことばの教育を創造する一鈴鹿モデル」の挑戦をご覧ください。

「協調学習」を引き起こす授業づくりのためのネットワーク (東京大学)

学習者一人ひとりが協調的に学ぶ学習環境をすべての教室に実現するために、大学・地方自治体・産業界とのネットワークによる継続的な授業改善のためのプロジェクトの枠組み・成果をパネルや映像で展示する他、ロボットを介した協調学習支援の可能性について報告するコーナーも設ける予定です。

名古屋大学理学部の最新研究から学ぶ高校理科

(名古屋大学)

高校理科教育の副読本的な位置づけとして作成した3つのDVDを上映します。

「名古屋大学から世界の頂点をめざして

～下村 益川 小林 3氏のノーベル賞への軌跡～

※映像祭「映文連アワード2009」において文部科学大臣賞受賞作

「名古屋大学理学部の最新の研究から学ぶ高校理科(地学/生物)」

「Science～名古屋大学が解き明かす宇宙・地球・生命・そして物質～」

理科自由研究データベース紹介&体験コーナー

(お茶の水女子大学)

子ども達の理科自由研究作品が多数掲載され、キーワードで全文検索できるシステムです。自由研究の指導、ネタ探し、研究方法のヒントなど、いろいろな用途に使えます。体験コーナーを設け、実際に体験使用していただけます。

理工系学会のコンソーシアムによる人材育成支援

(科学技術人材育成コンソーシアム)

科学技術の専門家の集団であり産官学にネットワークを有する理工系学協会が中核となり、若年層の科学・技術に対する関心を深め、高い志を持つ優秀な科学技術人材が育成される基盤と環境を構築することを目指して設立。活動の概要をポスターにて展示します。

小学生や市民への理科・科学技術の普及活動

(公益社団法人 日本技術士会)

科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者で、科学技術の応用面に携わる「技術士」が、教育現場や社会を多様化し、科学技術の振興に貢献する取組を実施しています。活動のポスター展示のほか、「電気の玉手箱」「メロディーの小箱と光ファイバによる光通信」などを体験いただけます。

日本機械学会に於ける小中高等学校への教育支援の取組

(一般社団法人 日本機械学会)

日本機械学会では、小中高等学校への教育支援として、本部、支部・部門、学生会、イノベーションセンターなどを活動主体とした多面的な取組を行っています。活動の概要をポスターにて展示します。

電気学会の理科教育支援活動の紹介および実験機器の展示

(社団法人 電気学会)

平成19年度から行っている小中学校等での理科教育支援活動の概要、実験機材の展示・実験方法の説明を行います。理科授業支援、理科担当教諭研修会、キャリア教育、理科教室支援などご相談ください。

学校教育とつながる企業の教育支援活動 ～社会とのかかわりを実感する学びの実現～

(株式会社 キャリアリンク)

(キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアム)

次世代育成(教育CSR)に真摯に取り組む企業や団体が連携し、学校現場に活用できる教育プログラムを協同で普及させることで教育現場を支援することを目的としています。企業が実践する、教科の単元学習と社会とのつながりを理解するための多様性のある学びを実現する教育支援活動についてご紹介いたします。

企業OBによる小・中学校への理科教育支援の取組み

(NPO法人 日立理科クラブ)

日立理科クラブは、ボランティア精神に基づく活動を基本とし、企業OBなどの人材をフル動員して、教育の現場に根ざした小中学生の理数教育を支援しています。小中学校の理科室に常駐する「理科室のおじさん」事業など、ユニークな活動のポスター展示のほか、独自に開発した実験教材の展示・実演等を行います。